

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	1HK01	地域	北海道	記入年月	2025年3月
------	-------	----	-----	------	---------

事例名称	サケ科魚類の自然遡上環境改善のための木組斜路魚道づくり									
位置情報	都道府県名	北海道	市町村名	斜里町	緯度経度	44.106362, 145.078362	水系名	岩尾別川	河川名	岩尾別川
取組概要	森林の生物多様性を高めることを目的に、落差2m、幅7mの落差工に木製簡易魚道を設置し、サケ科魚類の自然遡上環境の改善を図った。ガバメントクラウドファンディングも活用して資金を調達し、公募のボランティアが魚道製作を担った。									
再生目的	生物環境	対象種	オショロコマ、サクラマス							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	○	魚道（横断）	-				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	-	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他	-									
開始年	2021	工法	突出し型木製斜路魚道（水路タイプ）							
実施体制	実施主体	公益財団法人知床財団								
	連携者	斜里町、環境省、斜里高校生、公募ボランティア、北海道技術コンサルタント、知床博物館、東京農業大学								
効果	2023年より知床博物館と東京農業大学との協働で魚類の長期モニタリング調査を開始→効果検証中									
関連資料 URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	-								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	https://note.com/100m2trust/n/nd24bace60425 https://note.com/100m2trust/n/nd24bace60425 https://www.nhk.jp/p/ts/BGJWGKZWZW/episode/te/7Y18RXNYXP/ https://shiretokodata-center.env.go.jp/data/meeting/kasen_ap/r05/kasenap_R0501_shiry04-4.pdf									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、（公財）リバーフロント研究所・リバロサポートセンターまでお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp